

器01 手術台及び治療台
一般医療機器 汎用電動式手術台（36867020）

手術台 MOT-VR600DKj 船舶用

特定保守管理医療機器

【警告】

1. 患者の任意の体位を確保するためにテーブルトップを屈折又はアクセサリで支持するときは、常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因になります。]
2. 他社製アクセサリ等を取り付けて使用するときは、ご購入店又は弊社に相談すること。[手術台のサイドレール又は差込孔寸法が異なると装着できません。]

【禁忌・禁止】

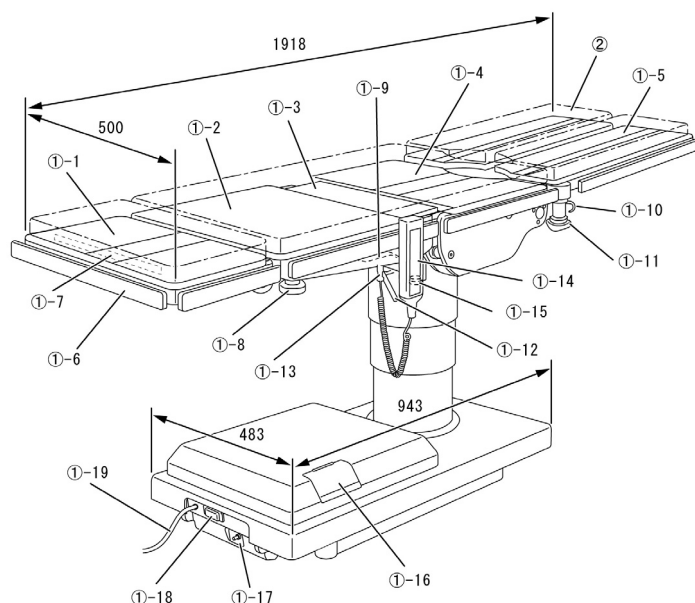
1. 電源コードの取扱い
電源コードの上に重量物を置いたり、キャスター付の機器で乗り越えたりしないこと。[電源コードが破損して火災又は感電事故を起こすおそれがあります。]
2. テーブルトップの旋回
患者を乗せた状態でテーブルトップを旋回しないこと。[患者が転落するおそれがあります。]
3. テーブルトップの手動操作部
 - 3-1 頭部板や脚板の上に乗ったり座ったりしないこと。[破損、けがのおそれがあります。]
 - 3-2 患者を手術台から移し替えるとき、又は患者の体位を変えるときは、頭部板又は脚板に無理な力を加えないこと。[頭部板又は脚板が破損するおそれがあります。]
4. 手術台に患者を乗せるとき
頭部側と脚部側を逆にして患者を乗せないこと。[頭部板又は脚板が破損するおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図

①手術台本体 ②付属品

単位:mm



①-1	頭部板	①-11	脚板固定ハンドル
①-2	背板	①-12	テーブル固定ハンドル
①-3	挙上板	①-13	操作ボックスコネクタ
①-4	腰板	①-14	操作ボックス
①-5	脚板	①-15	緊急停止スイッチ
①-6	サイドレール	①-16	予備スイッチ
①-7	頭部板屈折レバー	①-17	等電位化端子
①-8	頭部板固定ハンドル	①-18	電源スイッチ
①-9	背板差込レバー	①-19	電源コード
①-10	脚板屈折レバー	②	マットレス

注1：番号は1. 外観図の番号に対応

注2：テーブルトップとは①-1, 2, 3, 4, 5の総称

商品コード	商品名
18-210-11	MOT-VR600DKj 船舶用

2. 質量

本体：330kg

3. 電気定格

定格電圧：AC100-240V
周波数：50-60Hz
消費電力：400VA
操作電圧：DC24V

取扱説明書を必ずご参照ください。

4. 機器の分類(JIS T 0601-1:2017)

電撃に対する保護の形式による分類：クラス I 機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：B 形装着部
水の有害な侵入に対する保護の程度による分類：IPX4
本製品は EMC 規格 JIS T 0601-1-2：2018 に適合

5. 使用環境

周囲温度範囲：10℃～40℃
相対湿度範囲：30%～75%
気圧範囲：700hPa～1060hPa

6. 機能

電動

- | | | |
|----------|------------------------|-----------|
| ① 昇降範囲 | 最高位 | : 1030 mm |
| | 最低位 | : 577 mm |
| ② 縦転角度 | 頭上がり | : 30° |
| | 頭下がり | : 30° |
| ③ 横転角度 | 左下がり | : 30° |
| | 右下がり | : 30° |
| ④ 背板屈折角度 | 上がり | : 90° |
| | 下がり | : 40° |
| ⑤ フレックス | フレックス/リフレックス | |
| ⑥ 挙上器 | 最高位 | : 150 mm |
| ⑦ 自動水平復帰 | 縦転/横転/背板屈折/フレックス/挙上器 | |
| ⑧ 操作機器 | 操作ボックス/予備スイッチ/緊急停止スイッチ | |

手動

- | | | |
|---------------|---------------|--------|
| ① 頭部板屈折角度 | 上がり | : 60° |
| | 下がり | : 90° |
| ② 脚板屈折角度 | 下がり | : 60° |
| ③ 脚板展開角度 | 左右各 | : 90° |
| ④ テーブルトップ旋回角度 | 反時計方向 | : 210° |
| ⑤ 取り外し | 頭部板、背板、脚板（左右） | |

7. 作動原理

電動油圧手術台は、オイルタンク・ポンプモーター・バルブ・シリンダー等の油圧機器で構成しています。
操作ボックスのコントロールによりポンプモーターが作動して、オイルタンクの作動油を作動する機能のバルブを介してシリンダーへ送られます。
シリンダーが作動すると、シリンダーと連動している手術台の機械部分が作動するので手術台が作動します。
シリンダー内の作動油が限界に達すると、シリンダーの動きは停止して手術台が停止します。

【使用目的又は効果】

本品は、手術が必要な部位の大部分に適応するよう改良された完全移動型手術台（汎用）であり、コンセント電源式のものであります。

【使用方法等】

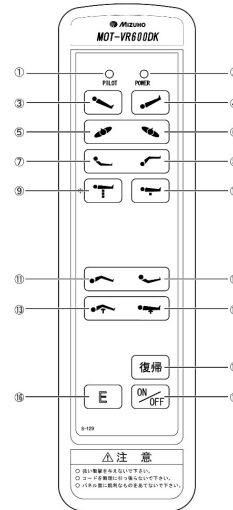
詳細な使用方法是取扱説明書をご参照ください。

1. 電源の入れかた（使用前）

- 1-1 電源コードを医用コンセントに差し込みます。
1-2 手術台本体の電源スイッチを ON にすると、電源スイッチが点灯します。
1-3 操作ボックスの電源 ON/OFF スイッチを押すと、操作ボックスのパワーランプ（緑）が点灯して電源が入ります。

2. 操作ボックスの使い方（使用中）

操作ボックスは E スイッチを押しながら機能スイッチを押します。スイッチを押している間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。



- | | |
|---|-------------|
| ① | パイロットランプ |
| ② | パワーランプ |
| ③ | 縦転：頭上がり |
| ④ | 縦転：頭下がり |
| ⑤ | 横転：左下がり |
| ⑥ | 横転：右下がり |
| ⑦ | 背板屈折：上がり |
| ⑧ | 背板屈折：下がり |
| ⑨ | 昇降：上昇 |
| ⑩ | 昇降：下降 |
| ⑪ | フレックス |
| ⑫ | リフレックス |
| ⑬ | 挙上器：上昇 |
| ⑭ | 挙上器：下降 |
| ⑮ | 水平復帰 |
| ⑯ | E スイッチ |
| ⑰ | ON/OFF スイッチ |

3. 電源の切りかた（使用后）

- 3-1 電源が入っている状態で操作ボックスの電源 ON/OFF スイッチを押すと、操作ボックスのパワーランプ（緑）が消灯します。
3-2 手術台本体の電源スイッチを OFF にすると、電源スイッチが消灯して電源が切れます。

【使用上の注意】

詳細な注意事項は取扱説明書をご参照ください。

1. 重要な基本的注意

- ① 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が動いたり、外れたりして、患者に障害がおきることがあります。
② 併用する機器やアクセサリを使用するときは、当該機器の添付文書及び取扱説明書を読んで影響を確認してください。誤った使用法は患者・操作者及び手術台・併用する機器やアクセサリに悪影響を及ぼします。
③ 患者を固定するベルトを締めるときは、必ず背板差込レバーに接触しない状態で締めてください。背板差込レバーに接触した状態で締めると、差込レバーが押されて背板が外れることがあります。

2. その他の注意

- ① 衛生のため、患者が手術台に触れる部分には必ず滅菌済ドレープを使用してください。
② 併用する他の医用電気機器から電磁的影響による誤作動が発生することがあります。
③ 手術台の操作中や屈折操作中に背板と腰板の隙間に手を入れないでください。怪我をするおそれがあります。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管環境

周囲温度範囲：-10℃～50℃
相対湿度範囲：10%～85%（結露なし）
気圧範囲：700hPa～1060hPa

2. 耐用期間

指定した保守点検及び適切な保管をした場合：10 年（注）
[自己認証（弊社データ）による]
注：耐用期間内であっても、使用状況または使用頻度により、突発的な故障、部品（マットレスも含む）の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。但し、一般市販品の部品については、製造元の事情（製造期間終了・製造中止等）により、耐用期間内であっても部品供給による交換ができなくなる場合があります。

取扱説明書を必ずご参照ください。

3. 定期交換部品

部品名	交換時期(注)
操作ボックス	4～6年

注： 上記は目安の期間です。
使用条件により交換時期が変わります。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

使用者は手術台の使用前・使用後に必ず下記点検事項及び清掃・消毒を実施してください。

1. 使用前の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損がないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損がないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。
- ④ 電源コード及び電源プラグ
電源コード導線の露出または電源プラグの破損がないか。
- ⑤ 操作ボックス及び予備スイッチ
操作ボックス及び予備スイッチのスイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。
- ⑥ テーブルトップのガタ
背板両側を持って上下左右に揺すったときにガタがないか。

2. 使用後の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損又は汚れがないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損又は汚れがないか。
- ③ 油漏れ
床又は手術台に作動油が付着していないか。

3. 清掃・消毒の手順

- 3-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 3-2 使用する消毒剤の表示または説明書の内容を確認してください。
- 3-3 血液・薬剤・汚物等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭してください。

4. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは下記の処置を行い、ご購入店又は弊社に連絡してください。

- 4-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
- 4-2 本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をしてください。

<業者による保守点検事項>

本装置を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による年1回の定期点検を実施してください。それ以外の業者による保守点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。定期点検をご希望される場合は、ご購入店又は弊社にお問い合わせください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社
TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社 千葉工場

【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し、第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。

取扱説明書を必ずご参照ください。